

平成30年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

平成30年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	H31	H32		
京都府	京都市	京都京北・農山村未来かがやき創生推進協議会	●	○	□	A	○事業開始1年目における総合的な評価については、事業実施計画に定められた取組方針に基づき、(公財)きょうと京北ふるさと公社を活動の中心とし、京北地域の関連団体等が積極的に連携・協力しつつ、各種具体的な京北ブランドの販路拡大・情報発信や京北の米作りに関する調査等に取り組むことを通して、当該事業実施が効果的かつ円滑に行われてきたとともに、事業実施体制についても十分に整備され、機能してきたことから優良であると考えられる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である京都府担い手育成総合支援協議会 担い手支援スペシャリスト 篠田 直明から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

京都府担い手育成総合支援協議会 担い手支援スペシャリスト 篠田 直明

【意見聴取の概要】

意見聴取年月日 : 平成31年4月15日(月)

学識経験者等第三者 : 京都府担い手育成総合支援協議会 担い手支援スペシャリスト 篠田 直明

意見聴取場所 : 京都京北・農山村未来かがやき創生推進協議会(京都市右京区京北上弓削町段上ノ下2番地の1)

意見聴取実施者 : 谷村 正治, 志賀 昌宏(京都京北・農山村未来かがやき創生推進協議会)